



教育センター・育成センター所報

GALILEI



H24.4 新潟産業大学
キャンパス内に移転

CONTENTS

- 今月の巻頭言
 - ★新しい環境で心機一転に 所長 小黑 昌司
- 教育センターだより P 1
 - ★教育センター運営方針 P 1
 - ★教育センター運営組織・職務分担 P 2
 - ★アクセス（教育研究班） P 4
 - ★プロジェクト K（科学技術教育センター） P 10
 - ★心の窓（教育相談班） P 14
- 青少年育成センターだより P 16
- 新任のご挨拶 P 18
- 転退職のご挨拶 P 19
- 5月の行事予定表 P 22
- 所員随想「つれづれ」 P 22
 - ★木々に囲まれて ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法

平成24年4月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

新しい環境で心機一転に

教育センター所長 小黒 昌司



若葉町にありました教育センターは、この4月に大字軽井川の新潟産業大学キャンパス内に移転しました。同大学が使用していた研究棟を内部改修した建物で、緑豊かなところにあります。市外からはじめてお越しの先生方でも、同大学を目指して来ていただければ迷うことはありません。新しい環境に徐々に慣れ、ようやく落ち着きを取り戻しつつあります。心機一転、新しいセンターの運営に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最近では、いろんなところで教育センター移転のアナウンスをしておりますが、私が決まって言うのが「いままで駐車場が狭くご迷惑をおかけしておりましたが、今度は一人で2台乗ってきても大丈夫」です。ただし、大学構内は必ず徐行をお願いします。お隣の柏崎・夢の森公園も、魅力ある利用プログラムが用意されています。いずれにしても、大学のハード・ソフト両面の資源や周辺環境をどう活用していくかが、今年の大きな課題だろうと思っております。私どもにとっては、大学施設の借用や学生を含めた連携交流ができますし、大学からは教職課程の教育活動や学生正課外活動の活性化に繋がると期待されています。

旧センターでは、お隣の事業所様をはじめ剣野小学校様、剣野コミュニティセンター様にご大変お世話になりました。3月中は移転作業やら新年度の準備やらで、きちんとごあいさつができず失礼をしました。この紙面をお借りして改めてお世話になりましたこととお礼申し上げます。また、先日は、近くにある高田コミュニティセンター様にも、適応指導教室の子どもたちの利用を快くご理解いただき、ただただ感謝です。

青少年育成センターを含め転出・退職者が8人、転入・採用者が7人と、職員が大きく入れ替わりました。新しい体制で新しい教育センターの歴史をつくってまいりますので、変わらぬご支



援をお願いします。私自身は行政職員ですので、学校教育のことは多くを語りませんが、教職経験者とはやや違った目線で見ること大切であろうと思っています。このたび現職の学校職員を副所長として迎えました。行政的な考え方と学校教育的な考え方をうまく融合し、教職員研修事業と教育相談事業の2本柱をよりステップアップできたらと思います。

なお、今までと同様に、貸室として研修室は講座以外でもご利用いただけますが、80人程度までの多目的研修室と10人前後が利用できる学習室しかありませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。100人規模の利用が見込まれる講座などは、大学のご配慮により講堂や教室をお借りすることとしています。

平成24年度 教育センター運営の基本方針

1 基本方針

子どもたちの生きる力の育成及び学校教育の課題解決のために、教職員研修と教育相談を中核に据えた事業を親切ていねいに行い、柏崎の教育向上に寄与する。

2 運営の方針

- (1) **研修等の内容・方法を工夫改善し、教職員の意識高揚、資質指導力向上を図る**
 - ・ニーズや時代の要請に合った研修、多様化・複雑化してきている教育相談の研修、新学習指導要領の円滑な実施のための研修等の充実を図り、教職員の指導力・実践力向上に努める。
 - ・研修の必要性を感じ、意欲的に受講することができるように内容・方法の改善を図る。また、学校教育研究会等との連携講座は、計画段階から話し合いを進め受講しやすい環境を整える。
- (2) **教育相談体制の充実を図り、子どもたちの実態に応じた親切ていねいな支援を継続していく**
 - ・不登校・いじめ等の児童生徒への相談・指導並びに学校訪問による教職員相談の充実を図る。
 - ・保護者や教職員並びに医療や福祉の専門機関との連携を強め、どんな時でも児童生徒一人一人の状態やニーズに応じたきめ細かな支援を行う。
- (3) **教育の情報化に努める**
 - ・子どもたちの情報活用能力の育成のために、教育ネットワークや電子黒板の活用のための研修を行い、教職員のICT活用意欲と指導能力の向上に努める。
 - ・情報セキュリティの確保及び校務の情報化と改善のための支援に努める。

3 運営の重点

- (1) **教職員研修事業**
 - ・資質・指導力の向上、意識高揚を図る研修(小中の教員だけでなく、幼保の教職員や市民が参加できる研修の増設)
 - ・新学習指導要領に関する研修
 - ・観察実験研修、野外研修(地層・植物観察等、夢の森公園の活用)、理科指導研修
 - ・特別研修、若手教員研修サポート
 - ・市努力点、市四次総の実現に関する研修
 - ・柏崎の教育3・3・3運動等と関連付けた家庭教育支援に関する研修
 - ・大学等の教育資源の活用、特色ある専門講師の招聘、教育研究会等との共催による専門研修
- (2) **教育相談事業**
 - ・専門機関や関係各課との連携協力の強化
 - ・ふれあいルーム(適応指導教室)の活動とカウンセリングルームの教育相談活動の充実
- (3) **情報教育及び教育の情報化に関わる事業**
 - ・情報教育の指導・活用、ICT活用に関する相談支援
 - ・教職員のPC一人一台環境に対応した校務の情報化の講座や支援
 - ・教育センター事業の理解と協力を図るための情報発信
- (4) **科学技術教育の振興と啓発に関わる事業**
 - ・自然観察会、科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典、研究活動支援
- (5) **教科書センター運営**
 - ・教科書展示と閲覧・貸出
- (6) **広報活動**
 - ・教育情報支援システムの運用、校務支援システム(スクールオフィス)の活用

平成24年度 教育センター運営組織

所長	副所長	教育研究班 7人 (副所長含む)	(1) 教育の課題解決と教職員の資質指導力向上を図る専門的・実践的研修 ・学校運営や学習指導（新学習指導要領）に関する研修 ・ICT活用指導能力の向上、校務支援システム（スクールオフィス）運用の研修 ・いじめ、不登校等の生徒指導に関する研修 ・一人ひとりの教育ニーズへの的確に対応する特別支援に関する研修 ・野外活動や体験的な活動を重視した研修 (2) 教職員の自主研修推進への支援 (3) 教育に関する調査及び研究 (4) 教材、図書その他教育に関する資料等の収集作成 ・教材教具や資料の収集作成及び提供 ・教科書等の活用への支援 (5) 教育の情報化、教育情報支援システムの運用 (6) 柏崎刈羽地区科学技術教育センターに関する業務 ・教員個々に対する相談・支援 ・子ども（市民）に対する科学技術教育の振興に関する活動（自然観察会、科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典等） ・新潟県地区理科教育センターに関する事業
		教育相談班 9人	(1) 庶務 ・予算の編成、執行及び決算 ・庁舎管理、人事任免、文書及び広報事務 ・その他庶務全般 (2) 心身の発達、不登校やいじめ等に関わる児童生徒、保護者及び教職員の相談 (3) カウンセリングルームの運営 (4) 定期及び要請による相談員の学校訪問 (5) 学校復帰を目指す適応指導と適応指導教室（ふれあいルーム）の運営 (6) その他、教育相談及び就学相談の推進に関すること

平成24年度 教育センター職務分担表

班名・担当		No	職名		氏名	職務内容
教育研究班 教育相談班		1	所長	市	小黒 昌司	所統括、防火管理者、柏崎刈羽地区科学技術教育センター所長、柏崎教科書センター館長、(兼) 青少年育成センター所長
		2	副所長 (指導主事)	市	山田 智	所長職務代理、教育研究・教育相談班総括、研修の企画運営指導、若手教職員研修サポート、(兼) 学校教育課副主幹
		3	係長	市	池嶋 隆	予算編成及び執行・決算、庁舎管理、人事任免文書及び広報事務、教科書センター業務、(兼) 青少年育成センター主任
教育研究班	研究・研修 情報教育	4	情報教育主事	委	田村 実	情報教育研修の企画運営指導、教育情報支援システム及びセンターコンテッサーハの管理、校務支援システムの指導
		5	情報指導員	委	草間 宏樹	情報教育研修の運営補助、校務支援システムの管理及びヘルプデスク
		6	指導員	嘱	小林 淑子	研修の運営補助、校務支援システムの指導補助、機器等貸出
	研究・研修 科学技術教育	7	専任所員	県	庭山 千佳子	理科及び生活科等研修の企画運営指導、柏崎刈羽地区科学技術教育センターの運営
		8	科学技術教育 センター協力員	学	近藤 亜矢子	理科及び生活科等研修の企画運営指導、柏崎刈羽地区科学技術教育センターの運営協力、(兼) 比角小学校教諭
		9	研究助手	非	今井 芳和	理科及び生活科等研修の補助、柏崎刈羽地区科学技術教育センター業務
	教育相談	10	係長 (カウンセラー)	市	小林 東	教育相談班総括、面接相談・専門指導、電話相談、教育相談研修の企画運営指導、(兼) 子育て支援センター主任
		11	主査 (臨床心理士)	市	矢嶋 郁代	面接相談、訪問相談、電話相談・専門指導、関係機関との連携、(兼) 子育て支援センター主査
		12	相談員	嘱	植木 瞳	面接相談、訪問相談、電話相談等
		13	相談員	嘱	松井 理納	面接相談、訪問相談、電話相談等
		14	相談員	嘱	春川 稔	学校との連携・指導、面接相談、訪問相談
教育相談班	適応指導教室 (ふれあいルーム)	15	指導員	嘱	渡辺 仁平	学校との連携・指導、適応指導教室の企画運営及び適応指導
		16	指導員	嘱	寺澤 朋法	学校との連携、適応指導
		17	指導員	嘱	須藤 直子	学校との連携、適応指導

※市＝正規職員、委＝委託社員、嘱＝嘱託職員、県＝県嘱託職員、学＝学校教諭、非＝非常勤職員

教育研究班

アクセス

■ New 教育研究班の紹介

「子どもの姿が変わる」教育活動の実現をめざします

教育研究班では「研修講座の一層の充実」や「有益な教育情報の提供」を通して、教職員をサポートします。しかし、研修を開設すること自体、センターが目指しているゴールではありません。

ここで研修を積んだ先生による実践で「こどもの姿が変わった」という事実を目指しています。このような決意のもと、講座を進めていきます。

平成24年度もよろしくお願いいたします。



田村 実 情報教育主事
草間宏樹 情報指導員 高橋 正 情報指導員
小林淑子 指導員 山田 智 副所長

白が基調の明るい研修室の紹介

◆多目的研修室(2F左)

80人が座ることができる机と椅子を用意しました。両側に窓があり、とても明るい落ち着いた雰囲気のある研修室です。天気の良い日の研修の休憩時間には、眺めのよいテラスも開放しますので、充実した研修の合間にくつろぐことができます。



多目的研修室の様子。右手ドアからテラスに出ることができます。

◆情報研修室(1F右)

スクリーンが従来より大きくなり、部屋の幅も広くなりました。椅子もリニューアルし、研修環境は向上しました。すでにスクールオフィス関係の講座を行いました。



情報研修室の様子。講師との距離が近く、対話を通しての講座が進めやすくなりました。



申込受付中！

教育センターでは、年間134の講座を開設し、様々な分野で柏崎市の教職員の方々の研修を行っています。(別配布一覧表参照)

これらの講座を特徴別にピックアップしてみました。参考にしていただき、積極的な活用をお願いします。間もなく年間を通しての一括申し込みを開始します。

なお、講座一覧表は4月中旬に配布いたします。

* 日程が変更になる場合もあります。ご了承ください。

新学習指導要領の趣旨を生かした授業づくり & ともに歩む”地域の学校”づくりを支援します

県内外から実践者を招き、これからの時代に求められる授業について考えていきます。さらに、文部科学省 田村学教科調査官からは「言語活動を生かした授業づくり 12/23 火」、東京コミュニティースクール市川力校長からは「探求する力の育成 8/2 木」という内容で講座を担当していただきます。また、岡山大学 佐藤暁教授の「子どもも教師も元気になる授業づくり 11/2 金」という内容の講座もあります。どの分野担当の先生方からも参加いただける講座です。

また、今年度一層推進していく「ともに歩む”地域の学校”づくり」を推進するために、対象を保護者、地域に広げたり、内容を工夫したりして支援していきます。



これが小・中学習指導要領です

大学との関係を図った講座を開設しています

校舎が隣接する新潟産業大学の秋山正道特任教授(同和教育 11/1 金)をはじめ、近隣の工科大学からは技術分野で連携を図る予定です。また、上越教育大学の松沢要一教授(算数数学 11/30 金)、白木みどり准教授(道徳 日程調整中、キャリア教育 10/17 水)、中野博幸特任教授(論文作成 7/6 金)、赤坂真二准教授(学級経営 日程調整中)、新潟大学の足立幸子准教授(図書館教育 日程調整中)、佐藤佐敏准教授(国語 6/21 木)、新潟県立大学の齋藤裕教授(幼稚園・保育園教育 日程調整中)、筑波大学(附属小学校)の山本良和先生(算数数学 師範授業 6/27 水)の方々からも講師としてきていただきます。

日々の実践のバックグラウンドとなる理論等に触れることのできる講座です。



産業大学キャンパス内に教育センターがあります

地域の方など、広く市民に開いた講座も開設しています

釜石市の防災教育を長年指導してこられた群馬大学大学院の片田敏孝教授による防災を通じて考える地域づくり(9/25 火)や、子どもの虐待防止講演会(日程調整中)、宇宙の見せ方・感じさせ方(8/23 木)等、教職員だけでなく、地域で関連する活動に取り組んでいる方などが参加できる講座をいくつか設置しました。

これらの講座はコミセン広報誌や広報かしわざき等でもお知らせしていきます。たくさんの方からの参加をお待ちしています。



地域の方が参加できる講座もあります

柏崎の教育資源を活用した講座もあります

センターの講座の中には柏崎市内の文化財や自然、景観、施設などを巡る講座(8/7 火)もあります。また、前述の理科センター講座では天文同好会から講師をしていただくなど、地元の教育資源を活用し講座の充実を図っています。



博物館では柏崎の文化や自然を身近なものとして紹介しています

隣接する夢の森公園を活用した講座はこちらです

教育センターと隣接し、広大な面積をもつ夢の森公園を活用した、異なるタイプの2つの研修を用意しました。一つは「環境学校ダイジェストコース」など、公園で開発したプログラムを体験する講座、もう一つは先生方が創造的にプログラムを考案していくための講座です。市街地から15分程度の場所に広がる絶好の環境を、子どもたちのために活用していきましょう！



夢の森公園HPより

デジタル教材にかかわる研修を増設しました

平成24年度から整備が進んでくるデジタル教材は、先生方が「使うことの良さ」を実感することが大事です。この講座では、単に機能の紹介ではなく、先生方が「使ってみたい」と思うようになることを目的として行います。多くの方の参加を待っています！



デジタル教科書を使った授業の一幕

日々の実践と、若手教員サポート事業・教育論文を結びつけて…(5月募集事業より)

若手教員サポート事業や教育論文作成については、日々、先生方が直面している課題をテーマに、目指すこどもの姿を設定、スモールステップで地道に改善を図っていく過程を大切にします。一つの学校から多くの先生方が参加してくださることを期待しています。

5 月に実施される情報関連の講習会

◆H24.05.11(金) スクールオフィス保健管理講習

スクールオフィスの保健管理サブシステムの利用者向け講習です。検診結果の管理、保健室来室記録の管理について学習します。昨年度から追加された機能はありませんので、既に利用中であれば受講の必要はありません。



◆H24.05.15(火) スクールオフィス管理者講習

スクールオフィスの管理者(校長、教頭、事務主幹)向けの講習です。権限設定や教職員名簿など学校基本情報の管理を中心に、学校におけるスクールオフィスの管理者として、いつ頃どのような作業が必要なのかを学習します。管理者以外の方が受講していただいても構いませんので、管理者の役割を部分的に委譲する際の参考にいただけます。

◆H24.05.17(木) スクールオフィス利用者講習

スクールオフィスの一般利用者向けの講習です。グループウェアの基本的な使い方と児童生徒名簿の作成・利用の手順について学習します。

◆H24.05.23(水) スクールオフィス文書管理講習

スクールオフィスの文書管理サブシステムの利用者向け講習です。文書の発送、受理の手順について学習します。文書管理担当者だけでなく、各種事務局の担当者など他校宛の文書を発送する機会の多い方はぜひ受講してみてください。昨年度から追加された機能はありませんので、既に利用中であれば受講の必要はありません。

◆H24.05.24(木) スクールオフィス行事予定管理講習

スクールオフィスの学校基本情報における行事や時間に関する設定のポイント、Excel との連携について学習します。学校行事を管理している教職員が対象の講座です。

◆H24.05.29(火) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その1

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。



◆H24.05.31(木) システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント

柏崎市教育委員会の情報セキュリティポリシーのポイント、どのような機器が整備されているかなどシステム管理者として必要な設備管理上のポイントなどについて学習します。



柏崎市立教育センター コンテンツサーバ

ホーム > 教育センター資料

MENU

ホーム
スクールオフィス
ポリシー/サポート関連
教育委員会資料
教育センター資料

柏崎市の導入機器とサポート体制

ファイル	サイズ
平成24年度版柏崎市の導入機器とサポート体制	0.3MB

コンテンツサーバの「教育センター資料」のページに整備機器の資料を登録しておりますので参考にしてください

➡コンテンツサーバ:「教育センター資料」→「平成 24 年度版柏崎市の導入機器とサポート体制.pdf」

■ 柏崎教育情報支援システム情報

講習会のテキスト・資料を登録しました

今年度から、情報関係の講習会のテキストは次のように分けて公開させていただきます。

- スクールオフィス関係の講習会 → コンテンツサーバの「スクールオフィス」のページ
- その他の講習会 → 柏崎市教育情報支援システムの「講習会テキスト」のページ

実施日	講座名／資料名
4/4	スクールオフィス新任転入者向け講習 N04-2_新任転入者向け講習-養護教諭用.pdf（第3版） N015_健康観察の入力と出席簿の作成.pdf（第2版） 出席簿記入の手引き五訂版.doc 出席簿の記入例五訂版.pdf
4/10	スクールオフィス新任転入者向け講習 N04-1_新任転入者向け講習-管理者用.pdf（テキスト第3版） スクールオフィス管理者の主な業務と関連情報.pdf

■ スクールオフィス情報

新年度を迎えてのチェックポイント

1. 「スクールオフィス活用の手引」を一読願います

「スクールオフィス活用の手引」を H24 年度用に更新しました。スクールオフィス活用のヒント、講習会とサポート体制、関連資料の場所などの情報がまとめられていますので、校内で配布し、全員で確認するようにしてください。

➡コンテンツサーバ:「スクールオフィス」→「スクールオフィス活用の手引.pdf」



2. 「学校基本情報の報告」を行ってください

教職員名簿や児童生徒名簿に何らかの変更を加えたら、必ず「学校基本情報の報告」を行う必要があります。

ます。この報告を行わないと、変更内容が教育委員会や他の学校に伝わりませんので、メールの共有アドレス帳や回覧板の対象者の選択に表示されません。

3. 児童生徒名簿の登録における注意事項

・特別支援学級の児童生徒の情報は、協力学級となるクラスに登録してはいけません。必ず特別支援学級側のみに登録し、属性として協力学級の情報を登録する必要があります。また、出席番号は「公文書席番」と「配布用席番」の2種類があり、両方が正しく設定されていないと保健管理システムなどで支障がでます。「学校基本情報管理」の「出席番号設定」画面で確認してください。



・昨年度中に「未就学」クラスに登録しておいた入学予定者の情報は、年度更新により自動的に1年生になる仕組みですが、年度更新時に「未就学児童を次年度の1年生にする」という項目にチェックを入れるのを忘れてしまうと、「未就学」クラスの児童生徒が年度更新後に「未所属」として処理されてしまいます。これに気付かず、「あれっ、1年生のクラスが空だ!」と思って再度登録してしまうと、二重に登録された状態となってしまいます。「クラス編入」の機能から、「未所属」になっている児童生徒を、1年生のクラスに編入させる必要があります。

4. 運動会や学習参観など、休日を授業日に、平日を代休にする際の注意事項

土日が授業日となる場合や平日が代休となる場合は、「運動会」「代休」などを学校行事として登録する必要があります。

(注1) 登録は必ず「時間」欄を「指定なし」にしてください。時間指定や校時指定をして登録した行事は、「休み区分」を「授業日」や「休業日」に変更しても正しく反映されません。(行事としては休業日扱いにならないのに、出席簿上では休業日扱いとなってしまいます)

(注2) 登録した情報が、出席簿、通知表、指導要録などの授業日数に影響してきます。(校時を個別で登録しても授業日数には影響しません)

講座に向かう際は交通安全に十分注意を！



教育センターへ向かう道路は、緑も多く開放的で、対向車も比較的少なく、ついついスピードを出し過ぎてしまいがちです。ゆとりをもった運転で、制限速度を守り、安全運転をお願いします。

特に、新潟産業大学キャンパス内は徐行運転で、お願いします。



柏崎刈羽地区科学技術教育センターだより

柏崎(Kashiwazaki)刈羽(Kariwa)の科学技術教育(Kagakugijyutsu Kyouiku)を振興するため、科学技術教育センターの活動(プロジェクト)を紹介するお便りの名前をプロジェクトK (Kはそれぞれの頭文字)と名づけています。

平成24年度もよろしくお願いいたします。理科の楽しさを子どもたちに伝えたいと思っている先生、『理科って面白いね』という子どもが更に増えることを期待して、研修や講習会、出前授業などでお手伝いを行っていきます。

また、柏崎刈羽地区に、科学や身の周りの自然に関心をもつ子どもたちが増えるよう、科学の祭典や科学研究発表会などの充実に努めます。要請があれば、いつでも学校に出向きます。今年度もお気軽にご活用ください。

○先生方にご案内する講座

No.	教科・領域	対象	月日	講座名	講師・指導者
1	生活科	小	10/19	小学校生活科 「あきのあそび」	夢の森公園 スタッフ 教育センター科学 所員
2	理科	小	8/21	小学校3学年 「風やゴムのはたらき」	教育センター科学所員
3	理科	小	11/30	小学校4学年 「もののあたたまりかた」	教育センター科学所員
4	理科	小	5/2	小学校高学年「デジタル顕 微鏡(微生物・植物)」	教育センター科学所員
5	理科	小	8/3	小学校5学年「流れる水の はたらき」巡検(鯖石川)	市教委指導主事 品田やよい
6	理科	小	10/30	小学校6学年 「水溶液の性質」	教育センター科学所員
7	理科	中	6/13	中学校1学年「身の回りの現 象(水圧・浮力)」	教育センター科学所員
8	理科	中	1/29	中学校2学年 「天気の変化」	教育センター科学所員
9	理科	中	7/3	中学校3学年「化学変化と エネルギー(イオン)」	教育センター科学所員
10	理科	小	6/20	プラネタリウムの活用	教育センター科学所員
11	理科	小	6/5	環境・エネルギー教育 (小学校)	e-サイエンスコミュニケーション 舟生武史
12	理科	中	10/18	環境・エネルギー教育 (中学校)	e-サイエンスコミュニケーション 舟生武史

No.	教科・領域	対象	月日	講座名	講師・指導者
13	理科	中	5/22	デジタル教科書 (中学校理科)	東京書籍
14	理科	小・中	8/22	地層観察会「柏崎西部」	第三中学校教諭 酒井 智子 (CST)
15	理科	小・中	7/28 ～29	宿泊野外研修会「立山」	教育センター科学所員 市教委指導主事 品田やよい
16	理科	幼・保 小・中 地域	8/23	星座観察会	柏崎天文同好会 教育センター科学所員

○先生方、子どもたち、一般の方にご案内する事業等

事業名	内 容	期 日
学 校 別 研 修 会	要請による研修会(理科指導・野外観察・科学クラブ等)	通 年
標本作製相談会	生物標本の同定会:ソフィアセンター	8/18(土)
青少年のための科学の 祭典(年2回)	小・中学生・教職員・一般を対象に科学の実験体験 (教職員のブース運営により、おもしろ実験の研修)	6/ 2(土)
		11/17(土)
第47回児童・生徒 科学研究発表会	児童・生徒の科学研究発表会	10/4(木)
第47回児童・生徒 科学作品展	児童・生徒の作品(植物、昆虫、貝、発明工夫など)の 展示、表彰	9/ 8(土) ～9/19(水) 審査9/ 7(金) 表彰9/21(金)
生物標本参考作品展	科学作品展に向けて生物標本や優秀作品、および標本作 製のパネル等の展示	8/ 8(水) ～8/18(土)
上越地区セン 合同野外研修会	柏崎西部地域:地質観察、植物観察	6/16(土)
わたくしたちの 科 学 研 究	柏崎刈羽地区科学研究発表会の研究要項の配付	3月配布
理 科 相 談 支 援	理科の指導法相談・指導案検討・教材作成相談・およ び理科に関する問い合わせ	通 年
物 品 の 貸 出	観察・実験機器、図書及び資料の貸出	通 年

○その他

上越地区理科教育センター研究協議会、上越科学技術教育研究会等との共催による研修会及び
授業支援を行う。(教職員理科研究発表会、理科講演会、自然観察会 など)

★研修会や講習会について

◎理科授業の教材や単元の構成について知りたい

→学校研総会で配られる専門研修講座一覧を見て、申し込む。(年度始め)

→年度途中でも、科学担当へ FAX で直接申し込むこともできます。(FAX 0257-23-4610)

◎地域の自然を学びたい、地域素材を教材化したい

→「自然に親しむ日」(昨年度まで実施)は今年度行いませんが、要請に応じて自然観察会(植物、地質、星空など)を開催することも可能です。

◎学校に来てほしい

→教職員研修・科学クラブ・ITなどのゲストティーチャーとして学校に伺います。

★教材の貸出について

◎理科センターの備品や手作りの教材などを貸し出しいたします。

電話での問い合わせ(予約)→貸出(原則、1週間。次の予約が無ければ、電話連絡で延長可能です。)

★理科相談支援

◎理科の指導法や教材作成などについて、困ったときはいつでもお尋ねください。

授業研究のお手伝いもさせていただきます。

4月の研修会・事業から

○移転作業

旧教育センター(若葉町)から移転し新たな地でのスタートです。部屋数は減りましたが、明るく日当たりの良い場所です。何よりも自然豊かな環境に恵まれ、夢の森公園もありますし夜の星座観察にはもってこいの場所です。細かい片付けはまだ終わっていませんが、新しいセンター見学にどうぞお越しください。



5月の行事予定(研修会など)

○小学校高学年 「顕微鏡の観察」

◇日時 5月2日(水) 15:00~16:45

◇内容 デジタル顕微鏡の使い方、授業での活用の仕方をご紹介します。小学校5年生や中学校1年生の微生物の観察や、小学校6年生での植物の気孔観察などミクロの世界を楽しんで見たい方ぜひ御参加ください。

○中学校「デジタル教科書の活用」

◇日時 5月22日(火) 15:00~16:45

◇内容 中学校理科のデジタル教科書活用講座です。具体的な授業における利用方法や留意点などについて研修を深めます。

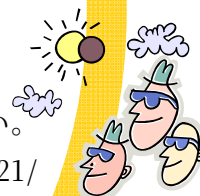
☆2012年、5月21日 いよいよ金環日食！

5月21日朝方（7時前後）に一部の地域で金環日食が観察できます。残念ながら新潟県では金環にはならず部分日食ですが、太陽が大きく欠ける現象は観察できます。

日食観察には危険が伴います。絶対に肉眼で直視せず、専用メガネを使用してください。下敷き、すすを付けたガラス、色ガラス、サングラス、ゴーグル、感光したカラーネガフィルム、カメラ用ND（減光）フィルターなどを通して直視することは極めて危険です。目に見えない有害な光が網膜を傷つけ、失明のおそれもあります。過去の日食観察でも、前述のような危険な方法で網膜が傷ついた事例が複数報告されています。

安全に楽しむ方法をウェブ上でも紹介していますので、参考にしてみてください。

- ① 国立天文台金環日食の情報 <http://naojcamp.nao.ac.jp/phenomena/20120521/>
- ② 2012年金環日食日本委員会 <http://www.solar2012.jp/>
- ③ 国立天文台日食各地予報 http://eco.mtk.nao.ac.jp/cgi-bin/koyomi/eclipse_s.cgi



（国立天文台からの情報 抜粋）

教育センター教育研究班(科学技術教育)のスタッフです。よろしくお願いします。

○近藤 亜矢子（センター協力員、比角小在籍）

- ・理科・生活科研修の企画運営指導
- ・柏刈地区科学技術教育センターの運営

○庭山 千佳子（嘱託専任所員）

- ・理科・生活科研修の企画運営指導
- ・柏刈地区科学技術教育センターの運営

○今井 芳和（研究助手）

- ・柏刈地区科学技術教育センター業務
- ・資料収集 文書管理

○丸山 恵（CSTサポートスタッフ）

- ・理科・生活科研修の企画運営指導



今井 庭山 近藤 丸山

どんな内容でも、お気軽にお問い合わせください。TEL 0257-20-0212 FAX 0257-23-4610

平成24年度 柏崎市立教育センター

教育相談班だより 4月号

〒945-1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610

心の窓

No.152

新年度スタートにあたって

若葉町にあった旧・教育センターから新潟産業大学キャンパス内の新・教育センターへと移転し、学際的な雰囲気と豊かな自然に囲まれた新しい環境のもとで新年度の教育相談班の活動がスタートしました。ふれあいルーム(適応指導教室)、カウンセリング、学校訪問、電話相談、の4つの機能は全て、新・教育センターの中でそのまま継続していきます。

相談に来た親子が、心の疲れを癒す上でも、学校へ戻る元気や勇気を回復させる上でも、最適な環境にあります。スタッフ全員が心を込めて対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

＜転出・転入（退職・採用）職員のおしらせ＞

○退職：池田恵里子 指導員(ふれあいルーム)

：笠木 典子 相談員(学校訪問担当)

○採用：須藤 直子 指導員(ふれあいルーム)

：春川 稔 相談員(学校訪問担当)

詳しくは、当センターの「H24年度招集校長会資料」「H24年度要覧」をご覧ください。

※お問合せは23-4591(教育センター代表)、soudan@kenet.ed.jp(教育相談班代表)まで。

***** 相談班の職員です。よろしくお願いします *****



小林 東	係長(カウンセラー)
矢嶋 郁代	主査(臨床心理士)
植木 瞳	相談員
松井 理納	相談員
渡辺 仁平	ふれあいルール指導員
寺澤 朋法	ふれあいルール指導員
須藤 直子	ふれあいルーム指導員
春川 稔	学校訪問相談員

後列左から 渡辺仁平 小林 東 春川 稔 寺澤朋法

後列左から 矢嶋郁代 松井理納 植木 瞳 須藤直子



教育相談班は、こんなところですよ。

《カウンセリングルーム》

カウンセリングルームでは、市内に住む小・中学生とその保護者および教職員の方々を対象に、子どもたちに関する様々な相談をお受けしています。保護者との初回相談の後、子どもの状態や保護者の希望により、主に、個別のカウンセリング、心理検査、ソーシャルスキルトレーニング、家庭訪問相談、学校へのコンサルテーション、専門機関の紹介などといったサポートを実施しています。

相談は予約制で、予約用電話：**32-3397**(直通)、予約受付時間：月曜～金曜の8時30分から17時までとなっています。なお、電話に出られないときは留守番電話になっています。「お名前」「ご用件」「電話番号」を入れてください。こちらから折り返しお電話をいたします。子どもの悩みや問題に気づいたらカウンセリングルームへご相談ください。

《ふれあいルーム》

今年度も、学校・家庭・カウンセリングルームを主に、連携を取りながら支援していきたいと思えます。特に、学級担任連絡会・保護者会・月例報告などを通して、通級生の復帰のタイミングにあった働きかけを学校・家庭と連携を取りながら行うことで、通級生の学校復帰を目指します。

ふれあいルームでは、ふれあい活動の中で、自分の居場所を見つけながら、自分なりのいろいろな挑戦を続けていけるようにしています。さまざまな体験活動や学習支援を通して、通級生に自信と勇気を取り戻し、学校復帰できるように支援していきます。

《学校訪問相談》

定期訪問は、小・中学校それぞれ1回ずつを予定しています。必要に応じて、要請訪問、同道訪問も行います（教育センターに関わっている児童生徒に重点的に対応）。

また、該当児童生徒の成長と状況の改善につなげていくために、学校や関係機関と連携して支援方法などを検討する「**学校サポート協議会**」を実施しています。

各学校の実情に応じて、相談員をご活用ください。

《教育電話相談》

教育センターでは、教育電話相談を行っています。専用電話**22-4115**にて、児童生徒とその家庭におけるあらゆる相談について、匿名で応じています。保護者からの相談のほか、児童生徒本人からの相談も受けています。受付時間は平日の9時から17時までです。一人で悩まず、ぜひご相談ください。お電話をお待ちしております。



教育相談班 5月の予定

《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ（SST）

- 9日（水）16:30～17:30 小学校Aグループ
- 11日（金）16:30～17:30 小学校Bグループ
- 18日（金）16:30～17:30 小学校Cグループ
- 24日（木）18:30～20:00 中学校①グループ
- 25日（金）18:30～20:00 中学校②グループ

《ふれあいルーム》

- 9日（水）夢の森公園探検（雨天時11日（金））
- 10日（木）学級担任連絡会
- 18日（金）ソフィアセンター
- 21日（月）～笹とり、ヨモギとり
- 29日（火）八石登山（雨天時30日（水））

育成センター通信

0834

柏崎市青少年育成センター

〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2

TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610

ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

5月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
9	水	夜間育成活動（9班、12班）	24	金	昼間育成活動（1班、2班）
14	月	昼間育成活動（5班、6班、7班、8班）			

新体制でスタート！

～市青少年育成センターのスタッフ～



布施指導員 池嶋主任 小黒所長 猪俣指導員

青少年育成委員紹介（67名）（ ）は地区名 任期：平成23年6月1日～平成25年5月31日

末崎 章（中央）	草住 喜男（米山）	岩間 由朗（中通）	田邊 憲子（野田）	三宮 直人（北条）
猪爪 智恵子（中央）	坂口 礼子（鯨波）	太田 正昭（西中通）	佐藤 博（田尻）	田辺 和幸（高柳）
大塚 智恵子（中央）	関矢 進（剣野）	河合 則雄（西中通）	入澤 芳博（北鱒石）	永井 基栄（高柳）
佐藤 明史（中央）	村山 一彦（大洲）	駒野 峰子（西中通）	尾崎 正俊（北鱒石）	藤村 和良（高柳）
野本 美紀（中央）	村山 洋司（剣野）	品田宇一郎（松波）	片山 智恵（田尻）	村田 敏久（高柳）
吉川 暁子（中央）	渡辺 正純（剣野）	浅利 親男（荒浜）	月橋 千秋（北鱒石）	小林 博之（二田）
近藤真里子（比角）	大橋皓三朗（枇杷島）	遠藤 秀明（高浜）	長井美由紀（田尻）	阿部 知信（中川）
小竹 力（比角）	今井 辰雄（半田）	勝海 進（松波）	中村 文威（田尻）	竹内 芳隆（石地）
土田 由紀（比角）	品川 芳子（半田）	品田 豊彦（松波）	藤林 敦子（田尻）	田中 満（別山）
富士田明子（比角）	遠山サチ子（枇杷島）	中村 テル（高田）	町田 幾子（田尻）	西村 常男（大田）
牧口 健一（比角）	飛田 一良（半田）	会田 敦子（上条）	水落 敏子（田尻）	広川 宗雄（南部）
矢作 弘子（比角）	森口 勝一（半田）	大島 正忠（高田）	林 文男（中鱒石）	—————
竹内 吟子（上米山）	吉田由貴子（中通）	小川 達雄（高田）	高橋繁一郎（南鱒石）	—————
伊部 和代（大洲）	石黒 智行（西中通）	小山ミヨ子（別俣）	濁川 浩章（北条）	—————

市青少年育成センターの 事業概要

基本方針

柏崎市青少年育成センター設置条例に基づき、関係機関・団体と連携し、育成活動、啓発活動、環境浄化活動等を通して青少年の健全育成を図る。

推進事項

育成活動

- 青少年育成委員（６７人）を委嘱し、街頭育成活動などにより非行の未然防止と早期発見に努め、青少年を大人の犯罪から守り青少年の健全育成を図る。
- ・年間１人１０回程度を目標に街頭育成活動
- ・市内小中高のＰＴＡ関係者による街頭育成活動
- ・各高校ＰＴＡ関係者による街頭育成活動
- ・高校生対象の下校育成活動（柏崎駅）
- ・中学校区単位の地区育成活動（年間３回程度）

社会環境浄化活動

- 青少年を取り巻く社会環境の実態を把握し、有害環境の浄化活動や有害広告物の撤去活動、有害図書自販機の監視活動に努める。
- ・社会環境実態調査に基づいた日常的な浄化活動、監視活動
- ・自動販売機、コンビニ店、書店、こども１１０番の家、小売店等への巡回と協力要請
- ・携帯電話やインターネットの適切な利用に関する普及啓発活動

啓発活動

- 情報媒体を活用し多様な情報を提供し、市民の青少年健全育成意識の高揚に努める。
- ・育成センター所報「GALILEI」に隔月で「育成センター通信」を掲載
- ・「全国青少年健全育成強調月間」（７月、１１月）での広報車による街宣活動
- ・「中高生と大人の座談会」（８月）を開催
- ・「育成座」活動への協力

研修活動

- 青少年健全育成関係職員並びに青少年育成委員の資質向上のため研修を実施する。また、積極的に関係機関・団体主催の研修・講習会に参加し資質の向上に努める。
- ・「育成活動研修会」「視察研修」「座談研修」の実施
- ・県青少年育成センター連絡協議会主催「青少年指導委員等研修会」に参加
- ・「青少年健全育成県民大会」に参加
- ・「わたしの主張」地区大会の運営に協力

新任のご挨拶



副所長 山田 智

移転の大変さを知らずに4月からのセンターを語ることはできません。しかし、副所長として「親切ていねいな施設」と周囲からいわれるよう、センター運営を進めていきたいと思っています。



ふれあいルーム指導員

須藤 直子

春からお世話になっております。明るい日差しが差し込む、自然いっぱいの新しいふれあいルームで、子どもたちの心のエネルギーが満タンになるよう、寄り添っていけたらと思っています。よろしくお願いいたします。



教育相談班係長

青少年育成センター主任

池嶋 隆

市役所内からの異動で教育に携わったことのない者ですが、皆さんの活動がスムーズに行えるように早く業務を覚えたいと思います。よろしくお願いいたします。



科学技術教育センター協力員

近藤 亜矢子

4月から教育センターにお世話になっております。新しいセンターは理科の環境には最適の場所です。野山がまわりに広がり、夢の森公園も近く自然豊かで、のどかな立地条件です。ぜひ、日ごろの疲れを癒しに！自然や季節を感じに！そして、毎日の教育活動のヒントを得るために教育センターへお出かけください。力不足ですが、一緒に考え、練り上げていきたいと思っています。そして、先生方や柏崎刈羽に住む子どもたちが一人でも多く理科を楽しんだり、自然を感じたりすることができるがんばっていききたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



学校訪問相談員

春川 稔

4月から学校訪問相談員としてお世話になっています。今までは学校現場にいましたが、これからは、移転した新しい教育センターで気持ちも新たに励みたいと思います。よろしくお願いいたします。



科学技術教育センター専任所員

庭山 千佳子

4月からお世話になっていきます。分からないことばかりで戸惑っていますが、一方で自然豊かな環境と面白そうな道具がたくさん詰まっている理科室にわくわくしています。新しい理科センターにどうぞおいでください。よろしくお願いいたします。



青少年育成センター指導員

布施 実

前職での最後の仕事が柏崎市人権教育・啓発推進指針の策定だったことも何かの縁でしょうか。未来を託す青少年が健やかに育つためのお手伝いができることを大変うれしく思っています。

23年度末転出・退職者 お礼のご挨拶

教育センターのさらなる発展を

副所長 中山 博迪

教育センターにお世話になり、4年間があったという間に過ぎてしまいました。常に「新しい教育 柏崎からの発信」を念頭におきながら、諸々の情報発信や啓発に努めてまいりました。また教育研究班の講座や事業をとおり、様々な人との出会いがあり、多くのことを学ばせていただきました。そして、それらすべてが私の財産にもなりました。教育センターで得た貴重な経験を糧にしながら、これからの新たな人生を歩みたいと考えています。

4月からは県文化財保護指導委員や市社会教育委員などの他に、町内会・コミセン・学校などのお手伝いに、微力ではありますが努めてまいります。それから、人生を豊かにするための趣味にも時間を注ぎたいと考えています。

最後になりますが、柏崎市立教育センターのなお一層の充実と発展をお祈りいたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。

お世話になりました

指導主事 矢沢 欣也

4年間大変お世話になりました。「とにかく楽しくやる」「70点でいいから前に進む」を自分自身に言い聞かせながらの毎日でした。振り返れば、500講座を超える教職員研修講座をはじめとする各種の研修事業の運営や各学校への計画訪問など、本当に充実した4年間を過ごすことができました。

詩人ひろはまかずとしさんの言葉に「感謝することで 美しい過去ができ、感動することで 新しい明日が生まれます。」という言葉がありますが、今はそんな心境です。大変貴重な経験を与えていただいたことに感謝するとともに、新しい環境で志をしっかりとって新たな一歩を踏み出したと思います。本当にたくさんの方から支えていただきました。ありがとうございました。

ありがとうございました！

科学技術教育センター協力員 酒井 智子

着任当時の不安を遠くに感じるくらい、充実した毎日でした。各種研修会や自然に親しむ日、科学作品展・研究発表会などのたくさんの行事を一つ一つ無事に終わらせてくれたのは、ひとえに温かく見守り続けてくださるたくさんの目があったからと感じています。特に、青少年のための科学の祭典では、楽しく企画運営をすることができました。科学の祭典を一番楽しんでいたのは、間違いなく私です。ブース運営に携わってくださった皆さんには、突然の無茶振りをしてご迷惑をおかけしたこともあったことと思いますが、来場されたお客様のたくさんの笑顔で許してもらえたに違いないと勝手に考えています。・・・気がつけば、中身の濃い、でも、あっという間の2年間でした。23年度末をもって学校&センターの二束のわらじ生活を卒業し、4月からは終日学校勤務に戻ります。これまで研修会やイベントに向けて「こんなことをやってみたいな」と考えていたことを、今度は学校で子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと考えています。2年間、ありがとうございました！

たいへんお世話になりました

学校訪問相談員 笠木 典子

平成21年度から3年間、市内の全小・中学校を毎年訪問させていただきました。多くの学校で特別支援教育、中でも、通常学級に在籍する特別支援を要する児童・生徒対応が充実してきたことを実感しました。取り出し指導・TT・サポートルーム設営・別室登校等、学校の課題と捉え、複数の教員がかかわる体制をとる学校が増えてきました。学校現場の教職員の皆様方が大変熱心に指導に携わっていることを痛感いたしました。

学習指導要領が改訂され、学習内容や授業時数が増え、学習スピードが増してきている学校現場で、少子化・コミュニケーション能力の低さを抱えた子どもたちとで織りなす教育活動では、授業の中で、かかわりやコミュニケーション力を学ぶ場を意図的・計画的に仕組むことが重要であることを改めて学ばせていただきました。

多くの方々と出会い、たくさんのことを学ばせていただき、支えていただきました。

さようなら 若葉町教育センター& さようなら ふれあいルーム

ふれあいルーム指導員 池田 恵里子

3月23日（金）が、若葉町の教育センターふれあいルームの通級最後の日でした。この日に、センターのお別れ会&私のお別れ会を通級生が開いてくれました。通級生からの一言という中である生徒が、「数学を勉強していて池田先生に聞いたら間違っていた。茶道体験のときに正座が苦手なのにやらされ、結局立てなくなった。自分のペースでやろうとしているのに、いろいろ言われて嫌だった。だけど、今後は少し改めていかなければいけないと思った。」と話してくれました。私は、この言葉を聞いて嬉しくなりました。私自身、そういうところがあり、よくわが子にもせっかちだとうるさがられます。自分でも意識をしていないと出てしまう私の悪い部分を、この生徒は分かっていたからです。「人との出会いの中で、自分と同じ価値観を持っている人は18%。残りは、全く違う価値観を持っている人。だから、人と自分は最初から違うのだと思えばよい。」という話を最近聞きました。この生徒は、人と自分の違いに気づき受け入れようとしているのかと思えたからです。がさつな私の対応でも少しは、生徒の受け入れを変えることができたのかなと思うと、3年間頑張ってきて良かったと思えます。

お世話になりました

科学技術教育センター専任所員 田中 俊範

○年の初めの挨拶が、いつの間にか互いの近況報告の場になってきた。

- ・テニスで県大会優勝、北信越準優勝、海釣り大漁でした。（新採用の同僚、早期退職）
- ・自由奔放を楽しんでいます。徹底的に遊びましょう。（何をやっているのだろう？大学の同級生、将棋仲間）
- ・幼稚園に勤めています。子どもたちから元気をもらっています。（単身赴任の先輩、飲み会では最後に残るはいつも二人だった。）
- ・（君は）田舎に帰り、農業をするのが似合うように思います。（吉川高校の恩師、住職様、第二の人生は大地の人生？の勧め）

☆お世話になった方々は、周囲にも心配りをしながら、充実した日々を送っておられるようである。見習い、実践したいものである。

○さて教育センターでは……。目立たないけれど誠意をもって仕事をしている人に出会うことができた。それが一番の印象。お世話になりました。

お世話になりました

非常勤職員 今井 則子

1年間という短い間でしたが、皆様には大変お世話になりました。日常生活において、なかなか接することのない専門職の皆様から貴重な経験をさせていただきました。また、教職員研修と教育相談に熱心に携わる教育研究班・教育相談班の担当者の方々に感心するとともに、専門的な研修で教育技術を研鑽すべく熱心に参加されておられた先生方に目を見張る思いがしていました。そうした中で、私なりに専門的な知識を多少ではありますが、増し加えることができたのではないかと、自己満足しています。

4月から新しい職場に異動することになりましたが、ここで得た貴重な経験を忘れずに、また一から頑張りたいと思っています。本当にありがとうございました。皆様のますますのご活躍をお祈りしています。

お世話になりました

青少年育成センター指導員 田原 秀與

平成22年7月から、指導員として1年9か月間お世話になりました。定年後、数年経過しての職場復帰ということで、能力・体力ともに鈍っているにもかかわらず、職場の皆さんから温かく迎えていただきました。多大なるご支援をありがとうございました。

青少年育成委員の皆さんには、「愛のひと声」をモットーとして地道に街頭育成活動に年間通して計画的に取り組んでいただきました。これらの活動は、青少年健全育成のために果たす役割が大きいと実感しています。

関係機関のたくさんの皆さんとの出会いもあって、楽しく仕事がさせていただきましたことに感謝申し上げます。当センターは、4月から装いも新たに新天地でのスタートとなりますが、一層の充実とご発展をお祈りいたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。



5月の行事予定表

日	曜	研修・行事・会議
1	火	研：外国語活動Ⅰ
2	水	科：デジタル顕微鏡
3	木	憲法記念日
4	金	みどりの日
5	土	こどもの日
6	日	
7	月	
8	火	研：特支学級経営の基礎基本Ⅰ
9	水	研：国語デジタル教科書 ふ：夢の森公園探検(雨天時11日) 相：SST小A16:30～
10	木	研：英語デジタル教科書 ふ：学担連絡会15:00～
11	金	研究主任研修会 情：SO保健管理講習 相：SST小B16:30～
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	情：SO管理者講習
16	水	若手サポート開講式
17	木	研：幼保小の円滑な接続Ⅰ 情：SO利用者講習
18	金	ふ：ソフィアセンター 相：SST小C16:30～
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	科：理科デジタル教科書
23	水	情：SO文書管理講習
24	木	情：SO行事予定講習 相：SST中①18:30～
25	金	相：SST中②18:30～
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	研：社会デジタル教科書 情：フリーQ&A① ふ：八石登山
30	水	(ふ：八石登山予備日)
31	木	情：システム管理者のためのセキュリティポリシー



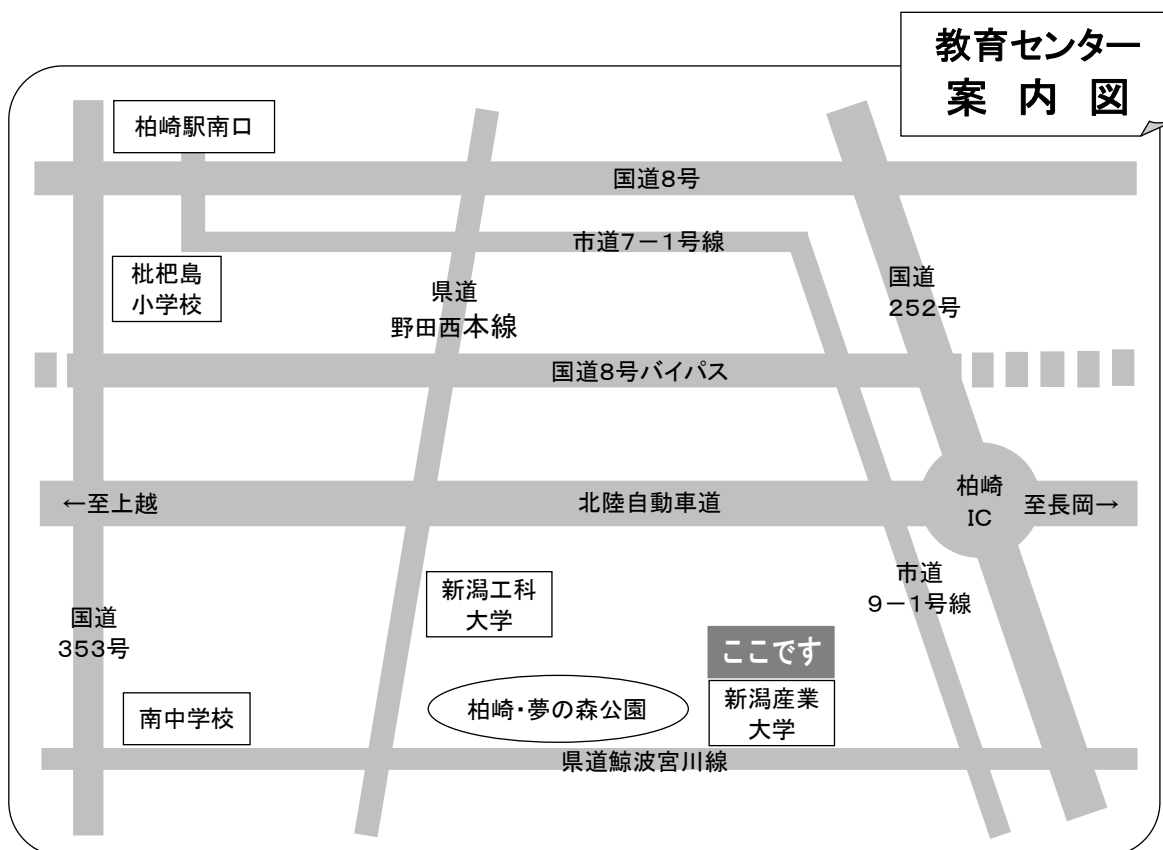
木々に囲まれて

ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法

4月から軽井川の新庁舎で過ごしているが、自然に囲まれていて、とても気持ちが良い。今年は春が遅く、まだ樹木に若葉が見えないが、新緑の季節はきっと素晴らしいだろうと期待が膨らむ。

春になると毎年思い出す光景がある。私の母校は、柏崎市立北条中学校だった。今の新しい校舎ではなく、山の斜面に這うように建っていた古い木造校舎だ。1年生の教室は、建物の端の2階にあった。その横には大きな桜の木があり、2階の窓から手が届く所まで枝が伸びていた。桜が満開になると、まるで桜の木の中に教室があるようだった。授業中にウグイスや何かを食べに来たムクドリやの鳴き声もよく聞こえていた。中学生のときは意識して見ていたわけではなかったと思うが、大人になりいつしか思い出すようになったのだ。多少は美化された記憶だと思うが、あれは間違いなく素晴らしい光景だった。

子どものころは、もっと地面に近いところで生きていたように思う。道端の雑草や虫の成長にも敏感だった。車に乗って移動するようになってから、どうも地面から浮いて生活していたかもしれない。それが新庁舎に来て、また近くなった気がする。自然に与えてもらえる元気に理由はない。よい場所で働かせていただいている。



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

イタリアの天文学者ガリレオ・ガリレイのたゆまぬ創造と検証の精神にちなみ、教育センター所報を「GALILEI」と名づけています。

インターネット版は、「柏崎市教育情報支援システム」を検索し、トップ画面右上の所報「GALILEI」をクリックすると閲覧できます。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（電話相談）TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システム URL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成24年4月発行